

ク マ ワ ラ ビ

Dryopteris lacera



種名

分類

常緑性シダ植物オシダ科オシダ属

俗称

生活型

分布

北海道(奥尻島)、宮城県～九州

形態

根茎は太く直立。葉柄基部に卵状長楕円形～線状披針形で赤褐色～褐色の鱗片が密生する。中軸では線状披針形で褐色の鱗片がまばらにつく。葉は 1 回羽状複葉で、下部の羽片は少し短くなる。小羽片の先端は鋭頭。葉脈は表面で凹み、小脈は二叉。下部の羽片の小羽片は基部が耳状にふくれる。ソーラスは小羽片の中肋と辺縁の中間に、葉身の上部だけに付き、その部分の羽片は縮み、秋には枯れる。包膜は円形。

類似種

生息場所

繁殖

他生物との関係

配慮のポイント

引用文献：『松江の花図鑑 <http://matsue-hana.com/hana/kumawarabi.html>』を改変